

③筆頭副会長 佐野好勇さん

佐野さんの人生は、まさにゴルフで成り立っています。関東学院大学ゴルフ部からゴルフとの関わりは始まりますが、1979年に大学卒業後はゴルフ関係の会社に就職し、会社の所有するオアフ島西側に位置するマカハヴァレーカントリークラブに駐在員として赴任。ハワイに移住します。

「まだ20代でしたし、3年くらいで日本に戻るだろうという感覚でハワイに来ました。両親も日本に戻ったら結婚するだろうくらいに思っていたようです。それがもうハワイ在住40年ですから、人生はわからないものです」

と佐野さん。マカハヴァレーカントリークラブには27年間勤務し、2009年7月、ホンダ創業者の故本田宗一郎氏の財産管理会社である本田開発興業ハワイ社の尾形次雄社長に声を掛けられ、パールカントリークラブの支配人に就任しました。ハワイのゴルフ好きには「パールカントリーの佐野さん」という呼び名がお馴染みかもしれません。プロもアマチュアも参加するゴルフトーナメント「パールオープン」を主催したり、ゴルフ場から多くの若手ゴルファーを輩出したり、ハワイコミュニティに大いに貢献しました。

ところが2020年10月、パールカントリークラブの土地のリース契約が切れることから本田開発興業はゴルフ場経営からの撤退を決断します。「私もこれと同時に長年勤めたゴルフ業界から引退することを決断しました。1979年に大学を卒業してから40年以上ゴルフと関わり、ゴルフ業界で生活の糧を得てきたわけですから、ゴルフとの関わりは私の人生そのもの。寂しくもありましたが、しばらくのんびりしようかと。ところが、あまりのんびりもできていないのですが（苦笑）」

引退後は、在任中あまりできなかった（意外にも??）ゴルフ、さらには友人の誘いで始めたボーリングなどのアクティビティーを満喫しているそうです。

「昨年は約1か月、日本に一時帰国したり、孫の子守のために息子夫婦の住むポートランドに約2か月間滞在したり。リタイヤメント生活をエンジョイしております」

と佐野さん。同時にHALEの会のボランティア活動も活発化し、ホノルル支部長に就任。2月の新年会もホノルル支部が主催で開催されました。のんびりリタイヤしようとしていた佐野さんですが、たぶんこれからも引っ張りだこになることでしょう。



(筆者プロフィール)

編集者／当協会広報委員長

早大法卒、小学館勤務を経て2009年ハワイ移住。

ライトハウス創刊編集長を経て各種メディアを手掛ける。